

くまの町議会イバより



目指せ!
夏のコンクール金賞!!!

令和8年
5月臨時会
6月定例会

筆の都くまの



熊野町観光大使 ふでりん

主な内容

- 補正予算審議
- ズバリ町政を問う!
- ガンバル部活!!

第139号
2026.8.1

熊野町議会のホームページから、本会議の会議録や議会中継をご覧ください

発行 ● 熊野町議会 〒731-4292 広島県安芸郡熊野町中溝一丁目1番1号 TEL(082)820-5630 FAX(082)855-4520
議会の情報は、熊野町ホームページから。 <https://www.town.kumano.lg.jp> E-mail:gikai@town.kumano.lg.jp

編集 ● 議会広報特別委員会

6月定例会こんな

6月定例会は、6月2日から12日までの会期で開催されました。
議案17件の方向性を慎重に審議し、原案のとおり可決しました。
一般質問では、8人の議員が町政の課題などを質しました。

主な議題

熊野町税条例の一部の改正について

- (1) 公的年金等受給者の扶養親族等申告書の提出義務が、表のとおり変更された。

受給者の年齢	改正前	改正後
①65 歳未満	108 万円以上	155 万円以上
②65 歳以上（退職年金等）	158 万円以上	205 万円以上
③65 歳以上（老齢基礎年金受給者）	80 万円以上	127 万円以上

○【第36条の3の3】《住民税令和10年度分～》

- (2) 物価上昇の対応や小規模事業者へ配慮するため、固定資産税の免税点が表のとおり変更された。

資産区分	改正前	改正後	引き上げ幅
土地	30 万円	30 万円	据置
家屋	20 万円	30 万円	+10 万円
償却資産	150 万円	180 万円	+30 万円

○【第63条】《固定資産税令和9年度分～》

- (3) セルフメディケーション税制の適用期限の撤廃

健康診断等を行った方が市販の特定医薬品を購入した場合、年間1万2千円を超えて、上限8万8千円まで所得控除が恒久的にできることとなった。

- (4) 住宅ローン控除が延長

居住年の上限が令和7年から令和12年へ延長され、住民税への適用年度の上限が令和20年から令和25年に延長される。

- (5) 長期譲渡所得に係る住民税の課税の特例の改正

優良住宅地の造成等のための譲渡であっても、土砂災害特別警戒区域等に該当する場合は除外された。

- (6) 暗号資産（ビットコイン等）の所得に対する課税方式が、総合課税から申告分離課税に変更される。

これにより税率55%が20%になり、大幅な負担軽減となる。

ことが決まりました

令和8年度一般会計補正予算(第1号)を可決
歳入・歳出とも2,783万4千円の増額
総額124億5,102万4千円に

主な事業について

「おいしい! 広島」 農林水産物給食等提供事業



325万7千円

幼保小中高連携教育推進協議会のさらなる充実を図り「熊野モデル」の構築を目指す。



30万円

町民夏祭り補助金



100万円

農業委員会委員の任命に同意

熊野町の新たな農業委員会委員として10名が任命されました。

農業委員会は、市町村に設置される行政機関です。農地の売買や賃借の許可、農地を住宅・駐車場等へ転用する際の意見具申、遊休農地の解消や担い手への農地集約といった農地利用の最適化の推進などが主な役割です。

○農業委員の紹介

こんどう ひでき ・近藤 秀樹 委員(川角)	ふくが うちのぶゆき ・福田内信行 委員(萩原)
すみかわ ゆいこ ・住川 由子 委員(城之堀)	ぶつえん やすふみ ・佛圓 泰文 委員(初神)
なかむら いえたか ・中村 家隆 委員(城之堀)	よしの かよ ・吉野 加代 委員(中溝)
はしかわ かつのり ・橋川 勝則 委員(平谷)	こんどう しんじ ・近藤 信二 委員(出来庭)
しょうが みゆき ・庄賀 深雪 委員(萩原)	かじやま のりゆき ・梶山 憲幸 委員(平谷)



令和8年第2回臨時会 (5月15日)

筆の里工房周辺都市公園整備工事（第3期）の請負契約を可決

(議案第21号)

【工事の内容】 筆の里工房周辺整備事業における都市公園区域内の敷地造成工及び水路・園路舗装、ベンチ・縁台等の施設整備工事などを整備する。

【契約金額】 2億3,980万円（税込）

【契約の相手方】 株式会社 熊野技建

【工期】 令和8年5月16日～令和9年2月17日



質疑

Q 建設資材の高騰が予測されるが、事業完了までこの金額でできるのか。

A 中東情勢の不安定化による建設資材の高騰、工事の遅延等が懸念されるが、材料等の見直しなどにより事業費の高騰抑制に努める。

熊野第三小学校南校舎建替え工事の請負契約を可決

(議案第22号)

【工事の内容】 既存の老朽化した南校舎を建替え、児童が安全・安心に学べる環境を整える。
鉄筋コンクリート造・地上4階
建築面積：523.26㎡
延床面積：1,535.53㎡
ほか外構一式

【契約金額】 9億4,050万円（税込）

【契約の相手方】 河井建設工業株式会社（広島市西区）

【工期】 令和8年5月16日～令和9年7月31日



質疑

Q 工事期間内における児童の安全管理をどのように考えているのか。

A 仮囲いを設置するなど児童の通路を確保する。教育委員会も定期的に現場に出向き、児童の安全管理に努める。

ひと
メモ

熊野町では、予定価格が5,000万円以上の「工事」や「製造の請負」、700万円以上の「財産の取得」に関する契約を結ぶ際、あらかじめ町議会の議決を得る必要があります。これより金額が小さい契約は、入札結果等により町長が単独で決められます。

(地方自治法96条1項5号)

ズバリ!! 市政を問う!!

一般質問とは？

定例会で、議員が町の施策の状況や方針などについて報告・説明を求め、疑問点^{ただ}を質したり政策を提案することを一般質問といいます。

発言時間は答弁を含め、1人60分以内としています。

皆さんの「暮らし」にかかわることを、議員が質問をしました。

ページ	質問者	質問事項
6	藤本 健太 議員	1. 筆の里工房周辺整備の今後は 2. 町内のDX化は
7	中島 数宜 議員 福垣内 邦治 議員	1. 自転車の交通法が改正された。行政の対応は 1. 公用車の適正管理とカーシェア導入は
8	水原 耕一 議員	1. 保留児童・待機児童を出させない対策は 2. 防犯灯の取り付けの手助けは
9	竹爪 憲吾 議員 尺田 耕平 議員	1. 健康寿命を延ばす施策は 1. 行政広報の現状と今後は
10	大瀬戸 宏樹 議員	1. 筆の里工房周辺整備事業にドッグランを 2. 創造の丘公苑創作館の企画運営は
11	沖田 ゆかり 議員	1. 宅地造成等による開発行為への対策を 2. 生命（いのち）の安全教育推進を

※紙面の関係により、質疑の一部のみを掲載させていただいています。

また、分かりやすい紙面にするために、趣旨が変わらない程度の編集を行っています。

なお、熊野町議会のホームページ(<https://www.town.kumano.lg.jp>)から、一般質問の全ての内容を視聴することができます。



藤本 健太 議員



録画映像

Q 筆の里工房周辺整備の今後は

A 町 長

令和9年度中に全体共用できるよう計画し進めている。

Q1

今後の詳細なスケジュールは。

A1

交流施設は令和8年9月、公園も含めた全体完成は令和9年度中を見込んでいる。

Q2

公園施設の遊具に関してどのようなボリュームになったのか。

A2

西防災交流センターの広場にある遊具と同規模を想定していたが、県内の大型遊具の規模や利用状況について調査・研究を行い、遊具の規模を西防災交流センターの2～3倍程度で整備する計画としている。

Q3

創作館オープンに関して、現在の取組は。

A3

指定管理者である筆の里振興事業団と連携しながら、施設内で展開する体験メニューや教室のカリキュラムの精査、専門講師の招聘調整など、オープン時に質の高いサービスを提供できるよう、準備を進めている。

Q4

創作館までの交通の進捗は。

A4

バス事業者に対して、交通手段の確保について要望しており、創作館のオープンに合わせた実現に向けて、継続して協議を行っている。



Q 町内のDX化は

A 町 長

熊野町DX推進計画に基づき、推進していく。

Q1

図書館における年間の貸出し件数は。

A1

令和7年度の貸出し件数は個人、団体、相互貸し借りで156,954冊。対前年比では全体の約3.2%増加。

Q2

近隣市町で行われている電子書籍貸出しシステムの導入は。

A2

導入時のメリットを考えると、住民の利便性が向上し、返却の遅延や紛失のリスクも排除され、事務負担が減り効率化ができる。一方で、システムの導入費や維持費などを考慮し、現時点においては、他の自治体の状況を参考としながら検討をしていくことになる。

Q3

町公式LINEでの書類申請の受付はどのような状況になっているか。

A3

主に情報提供の窓口として活用しており、公式LINE内ですべての申請が完結する機能は備わっていない。

Q4

LINEのチャット機能を活用し、予約まで完結できるシステム構築はできないか。

A4

システム構築に係る多額の初期費用と継続的な維持管理費用、セキュリティ確保という二つの課題があるため、現時点では慎重に対応している。



Q 自転車の交通法が改正された。 行政の対応は

A 町 長

交通安全意識の高揚と安全環境の整備に努めている。



録画映像



中島 数宜 議員

Q1

住民に対する周知と啓発活動は。

A1

広島県交通安全協会発行の「交通ひろしま春号」に併せ、自治会内で配布・回覧している。例年実施している街頭啓発キャンペーンで行っていく。

Q2

インフラ整備と安全対策は。

A2

自転車の利用者に対し、安全運転の意識啓発を優先に実行し、道路危険個所の改良は、通学路安全プログラム等に基づき、計画的に取り組んでいく。

Q3

交通安全教育・指導体制は。

A3

中学生に対しては、毎年自転車教室を実施しているが、16歳以上を対象とした交通安全教室の開催は困難な面がある。町の出前講座やイベント等の機会をとらえて周知・啓発を行っていく。

Q4

関係機関との連携は。

A4

警察、学校、自治会等と引き続き連携し、啓発活動を実施する。熊野高校では海田警察と連携し、4月に交通安全指導、啓発を実施したと聞いている。



Q 公用車の適正管理とカーシェア導入は

A 町 長

経費削減に努める。カーシェア導入は検討に至っていない。



録画映像



福垣内 邦治 議員

Q1

所有車両62台の維持管理経費は。

A1

全体総額で年間約620万円である。

Q2

管理方法、内訳は。

A2

専用車は建設農林部、健康福祉部などで管理を行い、随時利用する11台を財務課で集中管理している。

この11台分の維持管理費は約314万円ほどである。

Q3

稼働率の低い公用車などは、タイムズなどのカーシェアも有効と考えるがどうか。

A3

他市町での導入事例は把握している。本町では検討段階に至っていない。



カーシェアで、
もっと便利に、もっと身近に。

必要ときに、必要な時間だけ。
カーシェアは、暮らしや移動をサポートする
便利なサービスです。

- 必要ときにすぐ使える
スマホで簡単予約・利用
- 維持費・駐車場代の節約に
使った分だけの料金で経済的
- 環境にやさしい移動手段
みんなを使って、未来にもやさしく



水原 耕一 議員



録画映像

Q 保留児童・待機児童を出させない対策は

A 町 長

各保育施設に定員を超えての受け入れをお願いしている。

Q1

定員超過などにより希望する園に入所出来ない児童（保留児童）と、特定の園を希望していないのに入所ができない児童（待機児童）が、今年度かなりの人数が出ていると聞く。対応は。

A1

他の園や広域入所等の入所可能な施設を紹介する。認可外保育施設に通園している児童の保護者に対し、保育料等の補助を行っている。

Q2

認定こども園になると0歳から2歳の園児も受け入れ可能になるが、3歳児以上の募集人数が減ったところもあり、3歳以上の入所対応はどう考えているか。

A2

幼稚園部分に入所してもらうか、保育の配置基準を満たしたうえで、園側に定員を超えての受け入れをお願いする。



Q 防犯灯の取り付けの手助けは

A 町 長

困難な場所などについては手助けしていく。

Q1

防犯灯の取り付けは自治会が行う。夜遅く何地区にもまたがって帰宅する方が、取り付けのお願いをする場合、各地区の自治会に相談しなければならない。大変な重労働だ。町の考えは。

A1

防犯灯設置は自治会が主体となるが、設置・修繕の8割と電気料金の6割を補助し、複数の地区にまたがる等の手続きが複雑な場合は、町が間に入り円滑な合意形成が進むようサポートする。



Q2

東中学校、萩原バス停から新宮までの通学路（県道）は、夜間暗い箇所が多い。防犯灯取り付けを含めた危険個所の調査、対応をお願いしたい。

A2

ご指摘の通学路の防犯灯については、各小中学校からの報告により現地確認を行った上で危険個所の把握に努めている。

関係機関と協議し改善の可能性を協議する。

Q 健康寿命を延ばす施策は

A 町 長

あらゆる年齢層のライフステージごとの健康課題に対して、支援に取り組む。



録画映像



竹爪 憲吾 議員

Q1

健康寿命の推移と延伸の施策は。

A1

平成22年から令和3年まで、男性は2.3年、女性は3.8年延伸。

さらなる延伸を目指し、「個人の行動と健康状態の改善」「社会環境の質の改善」「ライフコースアプローチを踏まえた健康づくり」の3つを柱とした「第三次健康増進計画」を推進していく。

Q2

それらの施策の課題解決への取り組みは。

A2

「女性の健康づくり」の推進、「※プレコンセプションケア」の普及啓発など、包括的な健康支援に取り組む。

A3

要介護認定率の推移及び介護予防の施策は。

Q3

認定率は県内で3番目に低いですが、過去3年間をみると微増傾向である。

健康寿命の延伸と介護予防を推進するため「シルバーリハビリ体操」「けんこう華齢教室」「ノルディックウォーク」など、目的に合わせて参加できるように環境を整えた。ボランティアポイント制度を導入したことにより、参加意欲、層の拡大に繋がっている。

※プレコンセプションケアとは…若い男女が将来のライフプランを考えながら日々の生活や健康と向き合うこと。



Q 行政広報の現状と今後は

A 町 長

それぞれの世代に合った方法で必要な情報を確実に届ける広報環境を整える。



録画映像



尺田 耕平 議員

Q1

情報収集の手段が世代によって紙媒体とデジタル媒体で二極化している。今後の対応は。

A1

「紙で届ける安心感」と「デジタルによる利便性」という両輪を使い分け、住民が必要な時に必要な情報にたどり着ける広報体制を構築する。

Q2

現在の広報紙はPDFで閲覧する度にダウンロードしなければならず不便である。「※HTML形式」による電子書籍の導入など、読む側の立場に立って、デジタル広報の在り方を見直すべきでは。

A2

HTML形式（電子書籍）の転換も含め、

費用対効果やデジタル人材の育成を考慮しながら検討を進める。

Q3

これまでの「意見を待ち受ける」形式に加え、住民が「読みたくなる広報紙」を目指すためにも、行政が情報を一方的に伝えるだけでなく、広聴機能を強化し反映させるべきでは。

A3

広報紙の刷新やデジタルツールを活用した双方向のコミュニケーションを強化し、住民の声を一層反映できる体制を構築したい。

※HTML形式とは…パソコンで見る画面を作るための専用の言葉です。これを使って文字や写真の並び順を決めています。





大瀬戸 宏樹 議員



録画映像

Q 筆の里工房周辺事業にドッグランを

A 町 長

他市町の運用実績や管理上の課題等、多角的な視点から精査する。

Q1

ドッグランのニーズを把握しているか。

A1

設置を求める声があることは認識しているが、数字的なものは把握していない。

Q2

この事業は、町民が憩い、集い、交流する場を作ることを目的にしているが、ドッグランはこの趣旨にもマッチすると思うが。

A2

重要な視点であると受け止めている。

Q3

今からでもドッグランは設置可能か。

A3

実施設計は終わっている。整備できるかどうか精査が必要である。

Q4

オープンに間に合わせる必要はないし、規模や運営方法など様々あるので、すぐに検討に入ってもらいたい。

A4

課題を整理し多角的視点から精査する。



Q 創造の丘公苑創作館の企画運営方針は

A 町 長

財政との均衡を図りながら、持続可能な施設運営に取り組む。

Q1

管理、企画運営は誰がするのか。

A1

筆の里工房と一体的に管理するため、筆の里振興事業団を考えている。

Q2

企画を発展継続させるための方法は。

A2

昨年度からイベントなどを開催し、町民に声掛けをしている。引き続き意識醸成のためにも町民と一緒に取り組んでいきたい。

Q3

その町民の方々と一緒に企画していこうという形はできているのか。

A3

今はまだだが声掛けを続けていずれそのよ

うな形にしたい。

Q4

町民参加または主体で運営団体を作っていく考えはないか。

A4

町民には積極的に関わっていただきたいし、その可能性はあると思う。

Q5

財源計画は。

A5

内閣府の地域未来交付金や、広島県の宿泊税市町交付金を活用するなど、財政規律を堅持しつつ、補助金等の外部財源の確保や効率的な施設運営に努めることで、持続可能な財政運営を実現したい。



Q 宅地造成による周辺住民への浸水被害対策を

A 町 長

宅地造成に係る流域全体を精査するよう努める。



録画映像



沖田 ゆかり 議員

Q1

近年、集中豪雨が頻発するなか、新たに宅地造成が行われるエリアの周辺住民から、浸水被害を懸念する声があるが、影響調査は行われているのか。

A1

開発団地の雨水流出量を計算し、直近の河川までの排水計算をして工事をするよう指導している。

Q2

近年、何度も浸水被害に遭っている住民がいるのは何故か。

A2

小規模の造成工事では、道路側溝の断面改修までの指導が困難である。また計算上は確保されていても、合流箇所や枳などで直角に

水路が折れ曲がってしまう場合などは越水することがあった。

Q3

開発されたことで水田であった時と比べ、保水力は低下している。雨水流出量が水田だったときと同じか、それ以下に抑えるという考え方は徹底できているのか。

A3

規模によっては調整池の設置を許可条件としている。その他、流量にあった水路の拡幅工事で対応していく。



Q 生命（いのち）の安全教育推進を

A 教育長

子ども達を性犯罪の被害者にも加害者にも傍観者にもならない指導をしていく。

Q1

近年、子どもの性被害は高止まりを続けており、SNSに起因する被害のうち小学生被害では11歳で不同意わいせつが最多となっている。

文科省が主導し生命の安全教育が全国展開されているが熊野町の取り組みは。

A1

低学年ではデリケートゾーンを守るルールを理解することを指導し、中学年では自分と他の人どちらも大切にする態度を養う指導をしている。高学年ではSNSとの関わりについて安全な意思決定と行動選択ができるよう学んでいる。

Q2

嫌なことに対して「NO」と言える自己決定権の育成は、どのように取り組まれているのか。

A2

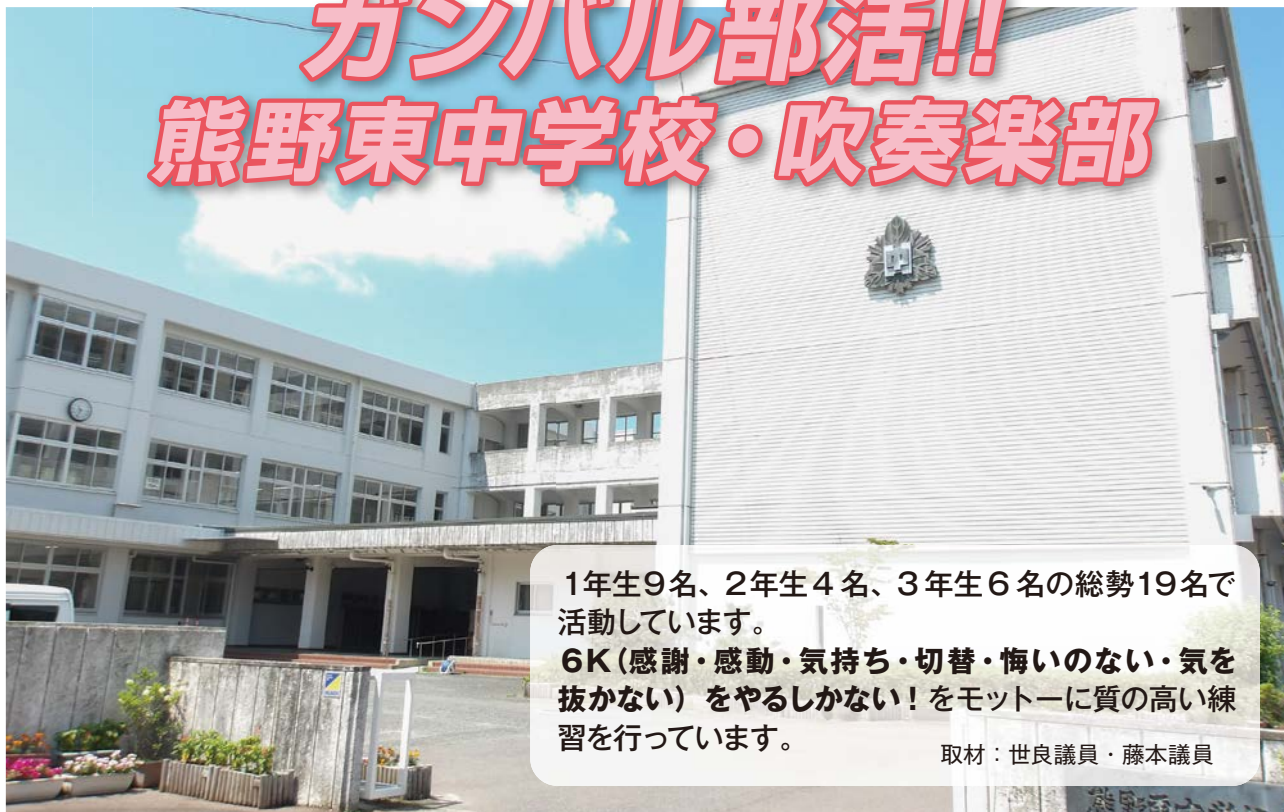
道徳教育などを通じて、子どもたちの自己表現に取り組んできた。今後、さらに文科省の教材を活用し取り組みを進めていく。



▲ 文科省の生命の安全教育教材

ガンバル部活!!

熊野東中学校・吹奏楽部



1年生9名、2年生4名、3年生6名の総勢19名で活動しています。

6K(感謝・感動・気持ち・切替・悔いのない・気を抜かない)をやるしかない!をモットーに質の高い練習を行っています。

取材：世良議員・藤本議員



ぶつえん あやの
部 長 佛圓 綾乃 さん

部活では、部員全員が、どうしたらいい音色になるか考えたり、お互いに高め合ったりしながら活動しています。
部長として、部員のことをサポートしながら、夏のコンクールでよい結果が出せるように、チーム一丸となって全力で頑張っていきたいです。



おく ゆいな
副部長 奥 結菜 さん

先輩方の演奏に憧れ、「こんな演奏がしたい!」と思い、入部しました。仲間と一つの音楽をつくり上げる時間、みんなで目標に向かって頑張る毎日が大好きです。吹奏楽は、一人ではできない音楽だからこそ仲間を大切にしないとダメです。仲間と支え合いながらコンクールに向けて最高の演奏を目指して頑張ります。



おがた よしと
2年代表 尾方 芳人 さん

もともと音楽が好きだったことと、体験入部でトランペットを吹いたときにこの楽器を吹きたいと思い入部しました。今は、どんな曲でも余裕をもって楽しく吹けるようになりたいです。夏のコンクールでは金賞が取れるように、みんなと一緒に頑張っていきたいと思っています。



なかい ともみ
1年代表 中井 智望 さん

小学生の頃から吹奏楽に興味があり、中学生になったら吹奏楽部に入部したいと思っていました。夏のコンクールは、初めてということもあり、あまり実感がわかず、不安なことがたくさんありますが、後悔のないよう、練習を精一杯頑張りと、聴きにきてくれた人に来てよかったと思ってもらえる演奏をしたいです。

題字の揮ごう者



熊野東中学校 3年生
やまもと あかね
山本 朱希 さん

あ と が き

暑さが一段と厳しい季節となりました。皆さまには、こまめな水分補給や休息を心がけていただき、暑いので気を付けてお過ごしください。

また、大雨などで災害警報が出たら迷わず避難し、どうか自分と周りの命を守る行動をお願いいたします。

今後も、町の様子や議会の動きを分かりやすくお伝えできる広報づくりに努めてまいりますので、引き続きご意見・ご感想をお寄せいただければ幸いです。

福垣内 邦 治

次の定例会は **9月1日(火曜日)** 開会を予定しています

「くまの議会だより」は、認定を受けた環境にやさしい環境対応型インキを使用して印刷されています。